

東京外国語大学 データ夕集

平成
22年度

TOKYO UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES



東京外国語大学

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
TEL 042-330-5111 FAX 042-330-5140



東京外国語大学 データ集

— 目次 —
CONTENTS

平成
22年度

歴代の校長・学長	1
役職員	1
沿革	2
沿革略史	3
変遷	4
運営組織	5
教育研究組織	6
学生数	7
卒業・修了	11
教職員数	13
附属図書館蔵書数	13
大学の財政状況	14
土地・建物	15
府中キャンパス	16
本郷サテライト	17

歴代の校長・学長

校長	学長
【東京外国语学校】	
神田 乃武 明治32年4月	井手 義行 昭和24年5月
上田 万年 (校長事務取扱)	澤田 節藏 昭和24年8月
高楠順次郎 明治33年11月	岩崎 民平 昭和30年12月
村上直次郎 明治41年7月	小川 芳男 昭和36年12月
茨木清次郎 大正7年9月	鐘ヶ江信光 昭和44年4月
長屋 順耳 大正8年4月	戸沢 正保 昭和7年8月
坂本 是忠 昭和13年12月	石井 忠純 昭和50年4月
大畑 文七 昭和18年9月	鈴木 幸壽 昭和56年9月
	鈴木 幸壽 昭和56年12月
	長 幸男 昭和60年12月
	原 卓也 平成元年9月
	中嶋 嶺雄 平成7年9月
	池端 雪浦 平成13年9月
	亀山 郁夫 平成19年9月
【東京外国语大学】	
井手 義行 昭和24年5月	井手 義行 昭和24年5月
澤田 節藏 昭和24年8月	澤田 節藏 昭和24年8月
岩崎 民平 昭和30年12月	岩崎 民平 昭和30年12月
小川 芳男 昭和36年12月	小川 芳男 昭和36年12月
鐘ヶ江信光 昭和44年4月	鐘ヶ江信光 昭和46年4月
戸沢 正保 昭和7年8月	戸沢 正保 昭和7年8月
石井 忠純 昭和50年4月	石井 忠純 昭和50年4月
鈴木 幸壽 昭和56年9月	鈴木 幸壽 昭和56年9月
鈴木 幸壽 昭和56年12月	鈴木 幸壽 昭和56年12月
長 幸男 昭和60年12月	長 幸男 昭和60年12月
原 卓也 平成元年9月	原 卓也 平成元年9月
中嶋 嶺雄 平成7年9月	中嶋 嶺雄 平成7年9月
池端 雪浦 平成13年9月	池端 雪浦 平成13年9月
亀山 郁夫 平成19年9月	亀山 郁夫 平成19年9月
【東京外事専門学校】	
大畑 文七 昭和19年4月	大畑 文七 昭和19年4月
井手 義行 昭和20年7月	井手 義行 昭和20年7月

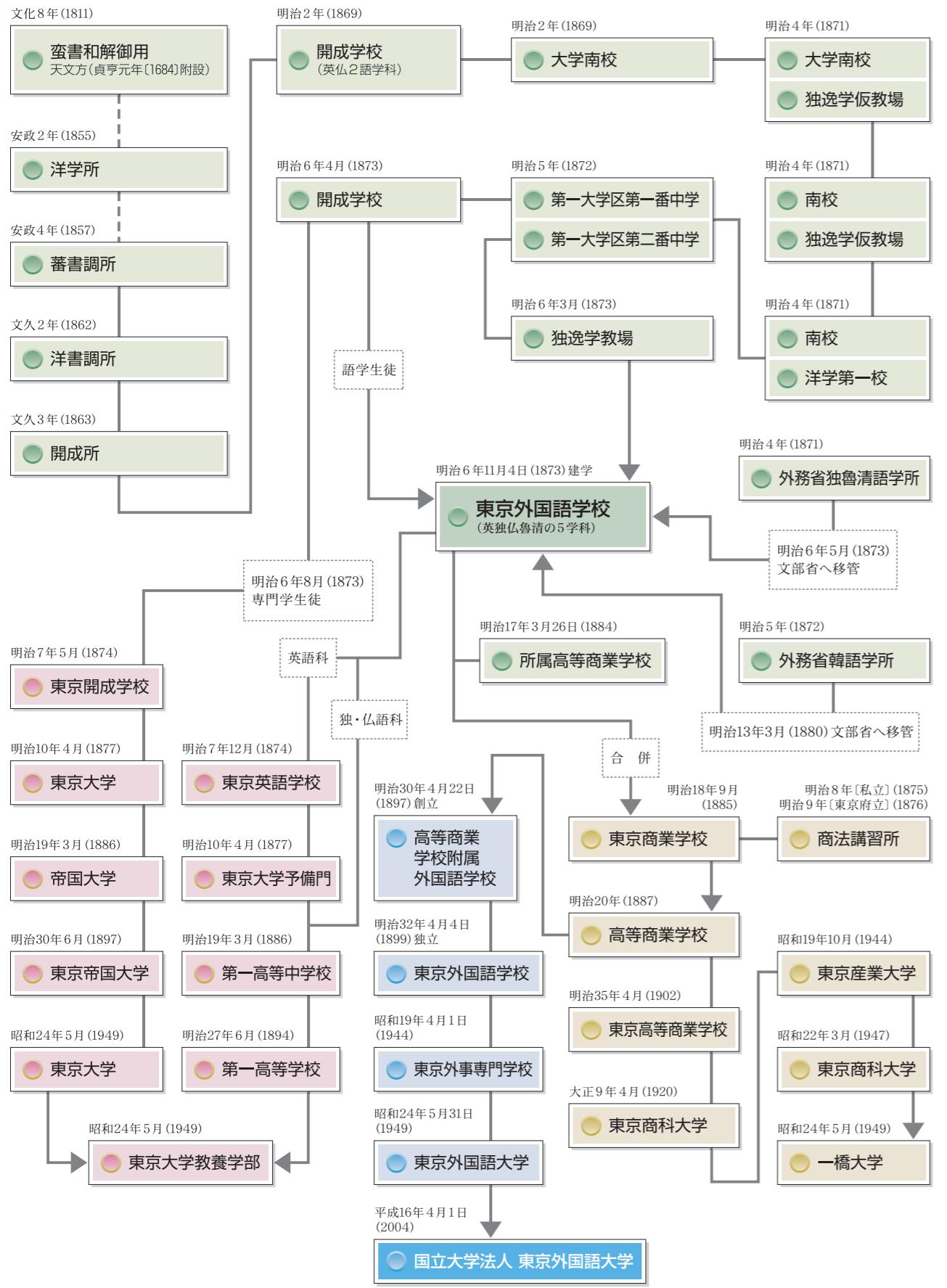
役職員

(平成22年5月1日現在)

▶ 役員会	学長 亀山 郁夫 理事(教育研究総括・計画・国際戦略担当) 宮崎 恒二 理事(総務・企画、人事・労務・施設等担当) 金口 恭久 理事(財政・経営・産学官連携等担当) 村上 光一
▶ 副学長	副学長(教育・学生・教育プログラム等担当) 富盛 伸夫 副学長(研究・広報、研究プロジェクト等担当) 和田 忠彦 副学長(点検・評価、大学連携等担当) 栗田 博之
▶ 監事	監事(非常勤) 寺前 隆 監事(非常勤) 松田千恵子
▶ 学長特別補佐	学長特別補佐(社会連携・戦略企画等担当) 今井 昭夫 学長特別補佐(アラムナイ事業等担当) 浦田 和幸 学長特別補佐(教育国際化推進等担当) 野本 京子
▶ 経営協議会	凸版印刷株式会社印刷博物館館長 樋山 純一 財団法人神奈川芸術文化財団理事長 川村 恒明 弁護士(前日弁連副会長) 木村 謙 前三井物産株式会社代表取締役社長 清水慎次郎 国連大学学長上級顧問 中央アジア・コーカサス研究所所長 田中 哲二 昭和女子大学学長 坂東眞理子 立教大学文学部特任教授 藤田 英典 学長(教育) 亀山 郁夫 理事(財政・経営・産学官連携等担当) 村上 光一 大学院総合国際学研究院長 村尾 誠一 外国语学部長 藤井 守男 アジア・アフリカ言語文化研究所長 栗原 浩英 留学生日本語教育センター長 田山のり子 理事(労務・財務・施設管理等担当)／事務局長 金口 恭久
▶ 教育研究評議会	学長 亀山 郁夫 理事(教育研究総括・計画・国際戦略担当) 宮崎 恒二 理事(総務・企画、人事・労務・施設等担当) 金口 恭久 理事(財政・経営・産学官連携等担当) 村上 光一 副学長(教育・学生・教育プログラム等担当) 富盛 伸夫 副学長(研究・広報、研究プロジェクト等担当) 和田 忠彦 副学長(点検・評価、大学連携等担当) 栗田 博之

大学院総合国際学研究院長	村尾 誠一
外国语学部長	藤井 守男
副研究院長	成田 節
副研究院長	新井 政美
副学部長	石井 哲士朗
副学部長	相馬 保夫
アジア・アフリカ言語文化研究所長	栗原 浩英
アジア・アフリカ言語文化研究所副所長	飯塚 正人
附属情報資源利用研究センター長	三尾 裕子
留学生日本語教育センター長	田山のり子
留学生日本語教育センター副センター長	小林 幸江
附属図書館長	立石 博高
総合情報コラボレーションセンター長	佐野 洋
保健管理センター所長	松本 晃裕
▶ 外国語学部	藤井 守男
外国語学部長	石井 哲士朗
副学部長	相馬 保夫
言語・情報コース長	三宅 登之
総合文化コース長	川口 健一
地域・国際コース長	吉田ゆり子
▶ アジア・アフリカ言語文化研究所	栗原 浩英
アジア・アフリカ言語文化研究所長	飯塚 正人
情報資源利用研究センター長	三尾 裕子
フィールドサイエンス研究企画センター長	飯塚 正人
▶ 留学生日本語教育センター	田山のり子
留学生日本語教育センター長	小林 幸江
▶ 附属図書館	立石 博高
附属図書館長	佐野 洋
▶ 総合情報コラボレーションセンター	佐野 洋
総合情報コラボレーションセンター長	佐野 洋
▶ 保健管理センター	松本 晃裕
保健管理センター所長	松本 晃裕
▶ 國際日本研究センター	野本 京子
國際日本研究センター長	野本 京子
▶ 世界言語社会教育センター	富盛 伸夫
世界言語社会教育センター長	富盛 伸夫
▶ 学内附属教育・研究施設	吉田ゆり子
海外事情研究所長	吉田ゆり子
語学研究所長	黒澤 直俊
総合文化研究所長	柴田 勝二
多言語・多文化教育研究センター長	北脇 保之
地球社会先端教育研究センター長	宮崎 恒二
▶ 事務局	金口 恭久
事務局長	佐久間敬喜
企画調整役	相原 重昭
企画調整役	石田 英貴
総務企画課長	溝口 寛士
会計課長	大高 潔
施設課長	佐久間敬喜
研究協力課長	石村 恵子
学術情報課長	佐久間敬喜
人事労務室長	吉田 規雄
教務課長	佐伯 季之
学生課長	高木 学
入試課長	渡邊 恵子
留学生課長	相原 重昭
プロジェクト支援事務室長	相原 重昭

沿革

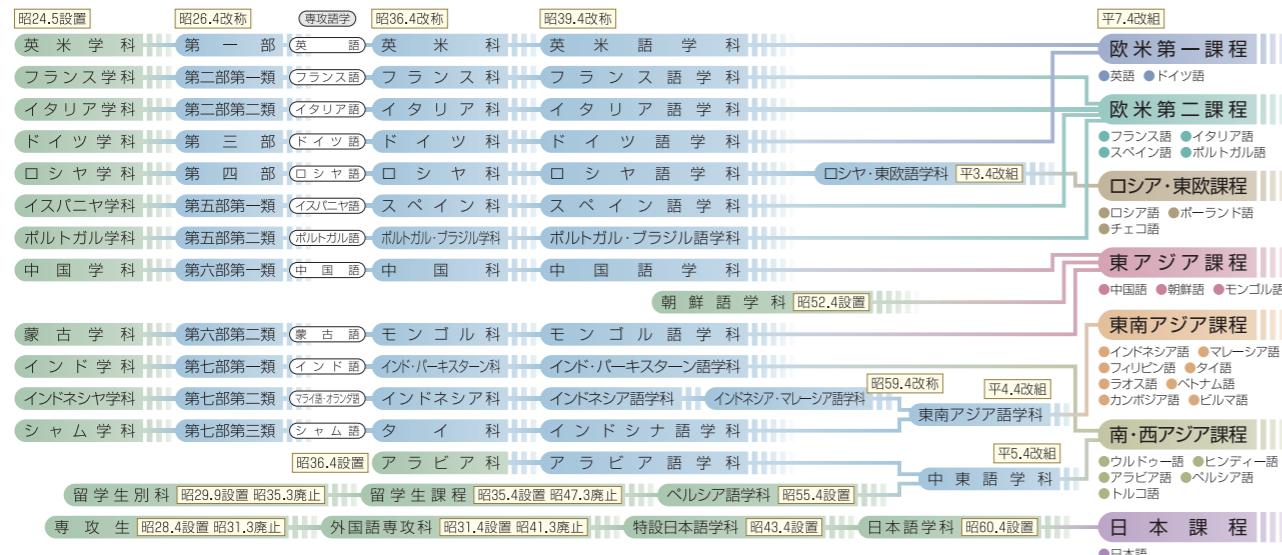


沿革略史

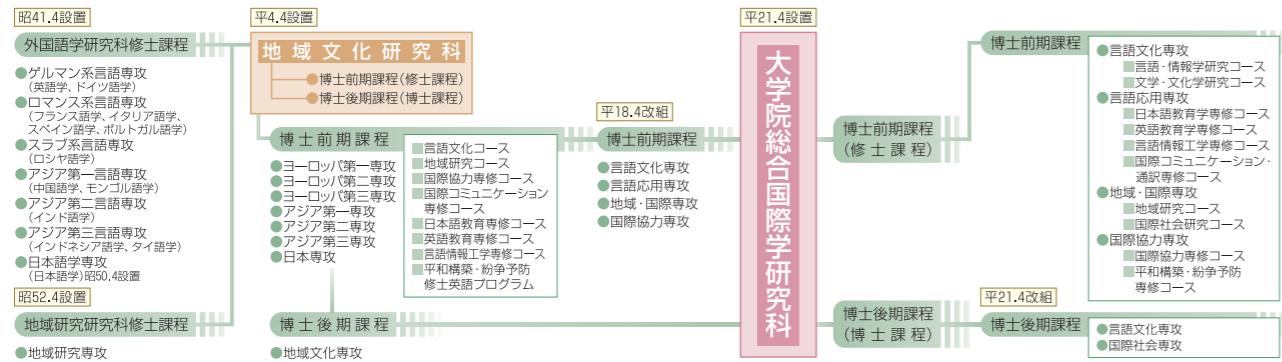
- 明治**
- 6(1873)・11・4 ▶ 東京外語学校(官立、第一大学区東京第四大区二小
区一つ橋通町一番地に開設。5学科(英・仏・独・露・清語)
を設置
 - 7(1874)・12・24 ▶ 英語学科が東京英語学校設置に伴い同校に移行、よっ
て4学科(仏・独・露・清語)となる
 - 13(1880)・3 ▶ 朝鮮語学科設置
 - 17(1884)・3・26 ▶ 東京外語学校に所属高等商業学校を設置
 - 18(1885)・8・14 ▶ 仏・独語学科が東京大学予備門に移行、よって3学科
(露・清・朝鮮語)となる
 - 9・22 ▶ 東京外語学校及び同校所属高等商業学校と東京商業
学校が東京商業学校として合併
 - 29(1896)・1 ▶ 第九帝国議会において衆議院及び貴族院の両院が外國
語学校の開設を建議
 - 30(1897)・4・22 ▶ 高等商業学校に附属外語学校附設
7学科(英・仏・独・露・西・清・韓語)を設置。修業年限3年
 - 32(1899)・4・4 ▶ 高等商業学校附属外語学校が東京外語学校(神田
錦町3丁目14番地)と改称されるとともに、文部省直轄
3官立専門学校の一つとして独立
 - 44(1911)・1 ▶ 伊語学科を設置し、8学科となる
新たに5学科(蒙古語、暹羅語、馬來語、ヒンドゥーワー^{ヒンダヌーワー}語、タミル語)を設置し13学科となる
韓語学科を朝鮮語学科に改称
- 平成**
- 41(1966)・4・1 ▶ 大学院外国語学研究科修士課程を設置
 - 43(1968)・4・1 ▶ 特設日本語学科を設置
 - 45(1970)・4・1 ▶ 北区西ヶ原に附属日本語学校を設置
 - 46(1971)・3 ▶ 市中住吉町5丁目10番地1号の新校舎に附属日本語
学校移転
 - 46(1971)・4・1 ▶ 泉沢湖高原研修施設を開設
 - 47(1972)・3 ▶ 留学生課程を廃止
 - 50(1975)・4・1 ▶ 大学院外国語学研究科修士課程に日本語学専攻を設置
 - 52(1977)・4・1 ▶ 朝鮮語学科を設置
大学院地域研究研究科修士課程を設置
 - 55(1980)・4・1 ▶ ベルシア語学科を設置
 - 59(1984)・4・1 ▶ インドネシア語学科をインドネシア・マレーシア語
学科に改組
 - 60(1985)・4・1 ▶ 特設日本語学科を日本語学科に改組
国際交流会館開設
 - 61(1986)・4・1 ▶ 附属日本語学校に留学生教育教材開発センターを設置
 - 3(1991)・4・1 ▶ ロシア語学科をロシア・東歐語学科に改組
 - 4(1992)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士課程(前期・後期)を設置、外
国語学研究科修士課程及び地域研究研究科修士課程を統合
インドネシア・マレーシア語学科とインドシナ語学科
を東南アジア語学科に改組
 - 4・10 ▶ 附属日本語学校と留学生教育教材開発センターを留学
生日本語教育センターに改組
 - 5(1993)・4・1 ▶ アラビア語学科とペルシア語学科を中東語学科に改組
 - 7(1995)・4・1 ▶ 外国語学部を7課程(欧米第一、欧米第二、ロシア・東歐、
東アジア、東南アジア、南・西アジア、日本)3大講座(言
語・情報・総合文化、地域・国際)に改組
 - 8(1996)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際文化講座」(博士講座)を
設置
外国语学部に総合文化研究所を開設
 - 9(1997)・4・1 ▶ アジア・アフリカ言語文化研究所に情報資源利用研究
センターを設置
4・22 ▶ 創立百周年(建学百二十四年)記念式典挙行
 - 10(1998)・10・1 ▶ ISEPTUFS(東京外国语大学国際教育プログラム)開設
 - 11(1999)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「国際協力講座」(博士講座)を
設置
11・4 ▶ 独立百周年(建学百二十六年)記念式典挙行、『東京外国语
大学史』刊行。ドナルド・キーン氏(コロンビア大学名
誉教授)に最初の名誉博士学位を授与
 - 12(2000)・4・1 ▶ 副学長(2人)、外国语学部長が設置される
大学院地域文化研究科に最初の連携講座(連携先・日本
銀行金融研究所)を設置
 - 8・11 ▶ 府中キャンパスに移転(10月2日より新キャンパスに
て授業開始)
 - 13(2001)・3・15 ▶ 東京医科歯科大学、東京外国语大学、東京工業大学、一
橋大学において「四大学連合憲章」調印
 - 4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・国際協力事
業団)を設置
 - 5・10 ▶ 東京外国语大学本郷サテライト開設
 - 14(2002)・2・1 ▶ アジア・アフリカ言語文化研究所が府中キャンパスに移転
4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「対照言文情報報講座」(博士講
座)を設置
外国语学部附属施設の海外事情研究所、語学研究所、総
合文化研究所を廃止し、新たに学内附属施設として海
外事情研究所、語学研究所、総合文化研究所を開設
 - 15(2003)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に連携講座(連携先・日本貿易振
興会アジア経済研究所)を設置
 - 16(2004)・2・23 ▶ 留学生日本語教育センターが府中キャンパスに移転
4・1 ▶ 国立大学法人法に基づき国立大学法人東京外国语
大学設立
大学院地域文化研究科に「平和構築・紛争予防講座」(博
士講座)を設置
 - 16(2004)・10・1 ▶ 学内附属施設として国際環境法研究センターを設置
 - 17(2005)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科に「言語教育学講座」(博士講
座)を設置
9・1 ▶ 國際學術戰略本部を設置
 - 18(2006)・4・1 ▶ 大学院地域文化研究科博士前期課程の全専攻を、言語
文化専攻、言語応用専攻、地域・国際専攻、国際協力専
攻に改組
情報処理センターを廃止し、総合情報コラボレーシ
ョンセンターを設置
学内附属施設として多言語・多文化教育研究セン
ターを設置
 - 19(2007)・3・7 ▶ アジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム設立
4・1 ▶ 学内附属施設として地球社会先端教育センターを設置
 - 20(2008)・10・1 ▶ 東京学園国語大学出版会設立
 - 21(2009)・4・1 ▶ 総合国際学研究院を設置
総合国際学研究科を設置し、博士後期課程の地域文化
専攻を言語文化専攻と国際社会専攻に改組
国際日本研究センターを設置
世界言語社会教育センターを設置
 - 22(2010)・4・1 ▶ 異文化交流施設「アゴラ・グローバル」開設

変遷

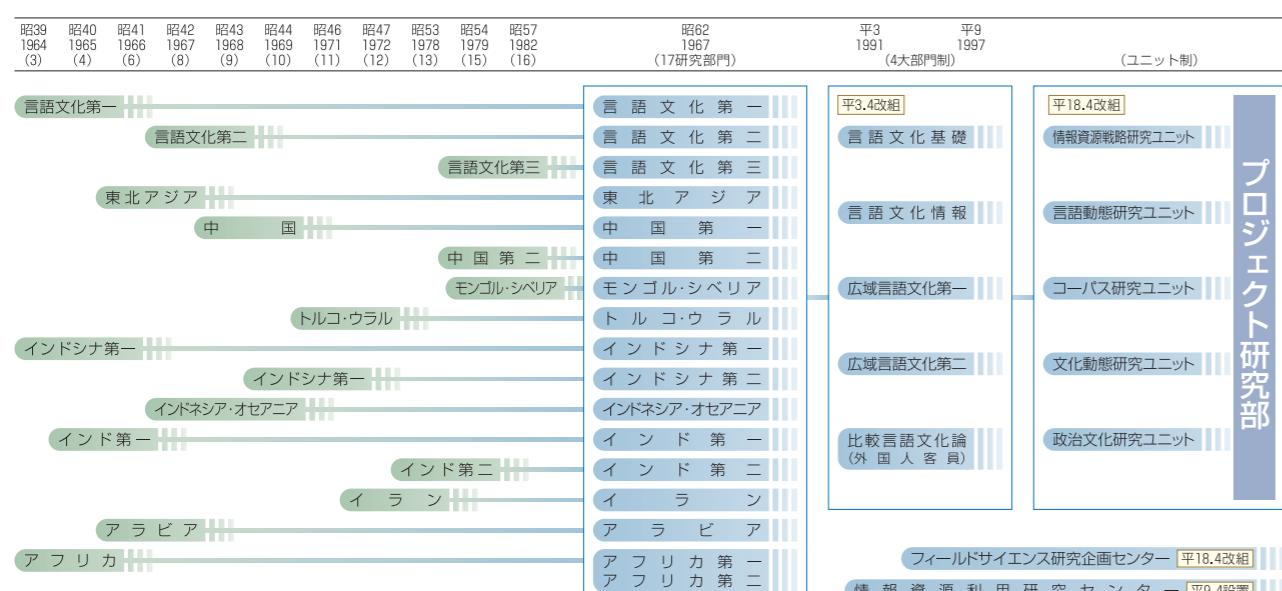
[外国語学部]



[大学院総合国際学研究科]



[アジア・アフリカ言語文化研究所]



[留学生日本語教育センター]



運営組織

(平成22年4月1日)

教育研究評議会

大 学 勉 行 部

経 営 協 議 会

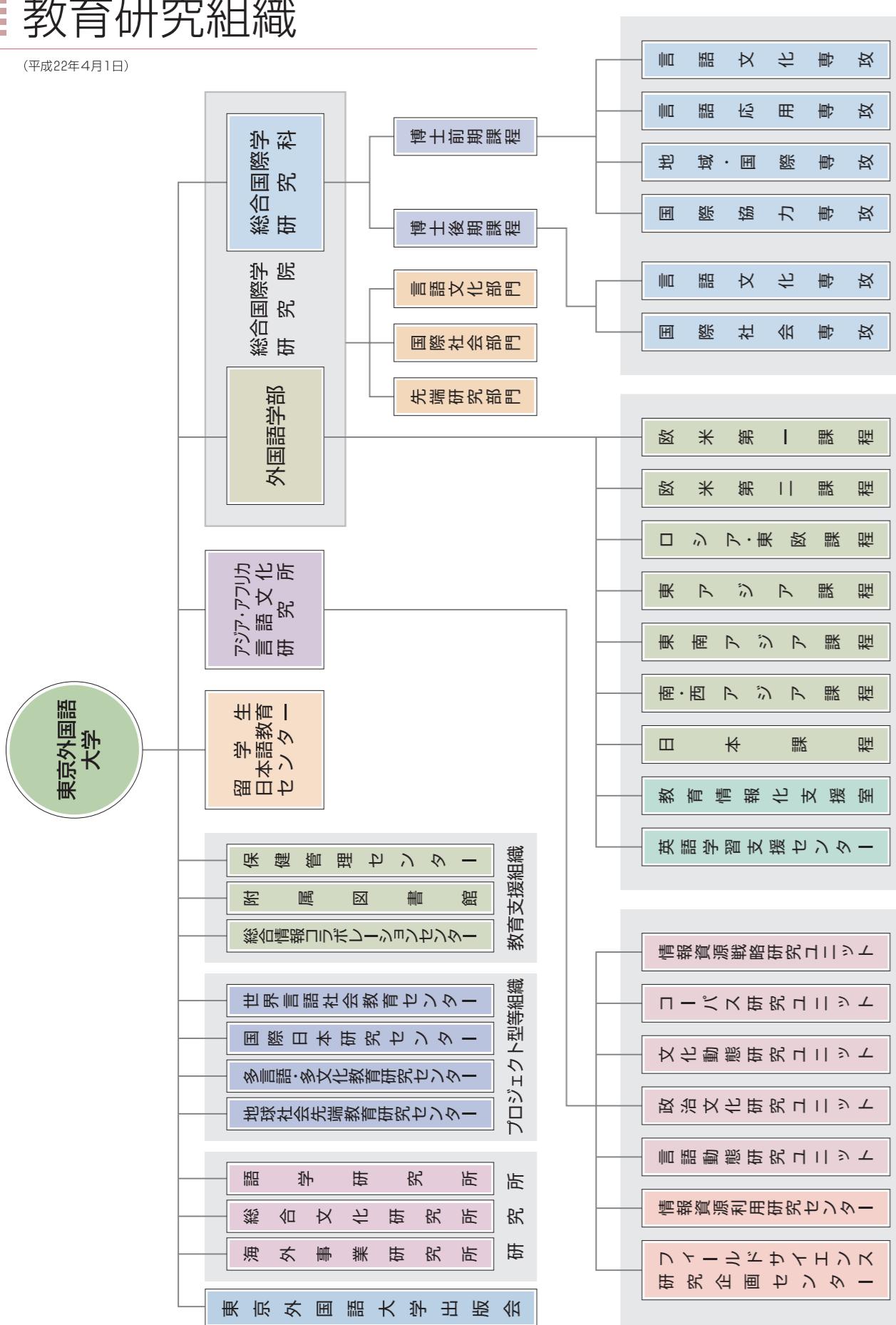
経営戦略会議(OMS)



大学院総合国際学研究院教授会
大学院総合国際学研究科教授会
外 国 語 学 部 教 授 会
ア ジ ア ・ ア フ リ カ 言 語 文 化 研 究 所 教 授 会
留 学 生 日 本 語 教 育 センター 教 授 会
保 健 管 理 センター 運 営 委 員 会
国際日本研究センター運営委員会
世界言語社会教育センター運営委員会
学術情報基盤委員会
多言語・多文化教育研究センター運営委員会
地球社会先端教育研究センター運営委員会
東京外国语大学出版会運営委員会
情 報 公 開 ・ 個 人 情 報 保 護 委 員 会
ハ ラ ス メ ン ト 防 止 委 員 会
情 報 マ ネ ジ メ ン ト 委 員 会
衛 生 委 員 会
基 金 委 員 会
学 生 支 援 施 設 管 理 運 営 委 員 会
苦 情 处 理 委 員 会
危 機 管 理 委 員 会
特 命 事 項 担 当 室
施 設 マ ネ ジ メ ン ト 室
エ ー ラ ム ナ イ 推 進 室
学 生 支 援 室
広 報 マ ネ ジ メ ン ト 室
点 檢 ・ 評 價 室
社 会 連 携 事 業 室
ア ラ ム ナ イ 事 業 室
キ ャ パス・グローバル化推進室
学 術 情 報 室
国際学術戦略本部

教育研究組織

(平成22年4月1日)



学生数

平成22年度入学志願者数及び入学者数

[外国語学部]

(平成22年5月1日現在)

課程	定員	専攻	入学志願者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計
欧米第一課程	130	英語	146	190	336	26	44	70
		ドイツ語	111	169	280	26	35	61
欧米第二課程	190	フランス語	68	193	261	11	49	60
		イタリア語	41	121	162	11	22	33
ロシア・東欧課程	100	スペイン語	108	204	312	26	44	70
		ポルトガル語	68	93	161	10	20	30
東アジア課程	105	ロシア語	157	171	328	34	40	74
		ポーランド語	61	65	126	10	5	15
東南アジア課程	100	チエコ語	35	87	122	1	15	16
		中国語	100	144	244	20	42	62
南・西アジア課程	75	朝鮮語	21	105	126	7	28	35
		モンゴル語	23	41	64	5	10	15
日本課程	45	インドネシア語	52	107	159	9	11	20
		マレーシア語	13	46	59	3	9	12
合計	745	フィリピン語	33	72	105	4	15	19
		タイ語	47	100	147	5	11	16
		ラオス語	28	55	83	1	10	11
		ベトナム語	24	43	67	5	10	15
		カンボジア語	12	47	59	3	10	13
		ビルマ語	27	37	64	4	6	10
		ウルドゥー語	39	64	103	6	12	18
		ヒンディー語	37	63	100	3	15	18
		アラビア語	25	45	70	5	10	15
		ペルシア語	33	46	79	8	10	18
		トルコ語	25	62	87	5	12	17
		日本語	22	48	70	3	12	15
		英語	57	115	172	12	19	31
		合計	1,413	2,533	3,946	263	526	789

(注) 1. 入学志願者数及び入学者数には、帰国子女特別入試、私費外国人留学生特別入試を含む。

2. 日本課程の上段は日本人学生を下段は外国人留学生を示す。

[大学院総合国際学研究科]

課程	定員	専攻	入学志願者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計
博士前期課程	47	言語文化専攻	39	58	97	17	18	35
		言語応用専攻	28	97	125	4	27	31
博士後期課程	34	地域・国際専攻	33	60	93	13	25	38
		国際協力専攻	25	41	66	10	18	28
合計	188	言語文化専攻	17	23	40	9	12	21
		国際社会専攻	14	13	27	6	7	13

在籍者数

[外国語学部]

(平成22年5月1日現在)

課程	専攻	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
		定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
欧米第一課程	英語	28 44		26 51		29[3] 63[12]	150 [20]	38[11] 80[11]	560 [40]	121[14] 238[23]	
	ドイツ語	31 39		27 33		24[2] 50[5]	150 [20]	33[4] 67[1]	115[6] 189[6]		
欧米第二課程	フランス語	13 51		8 46		13 46	190 190	30 69	64 224		
	イタリア語	12 28		10 20		12 24	190 190	15 41	49 113		
ロシア・東欧課程	スペイン語	30 47		29 47		25 53	190 190	31 79	115 226		
	ポルトガル語	12 22		20 15		12 19	190 190	17 34	61 90		
東アジア課程	ロシア語	37 47		39 41		33 44	190 190	45 50	154 182		
	ポーランド語	10 6		6 11		5 15	100 100	11 13	32 45		
東アジア課程	チエコ語	1 15		6 13		6 21	100 100	7 16	20 65		
	中国語	23 45		33 39		27[3] 49[5]	115 [10]	36[1] 47[7]	119[4] 180[12]		
東南アジア課程	朝鮮語	9 30		8 24		13[1] 26[2]	115 [10]	19[0] 43[4]	49[1] 123[6]		
	モンゴル語	5 10		4 11		5[0] 12[0]	115 [10]	14[1] 13[0]	28[1] 46[0]		
東南アジア課程	インドネシア語	9 11		3 17		10 11	100 100	15 20	37 59		
	マレーシア語	3 9		4 7		5 9	100 100	2 15	14 40		
東南アジア課程	フィリピン語	4 16		8 13		6 15	100 100	10 20	28 64		
	タイ語	5 11		2 14		5 17	100 100	7 14	19 56		
東南アジア課程	ラオス語	1 10		6 6		7 4	100 100	4 12	18 32		
	ベトナム語	5 10		6 10[1]		5 12	100 100	6 12	22 44[1]		
東南アジア課程	カンボジア語	3 10		2 9		7 7	100 100	6 13	18 39		
	ビルマ語	4 6		1 10		4 9	100 100	3 14	12 39		
南・西アジア課程	ウルドゥー語	6 12		6 16		3 13	75 75	9 15	24 56		
	ヒンディー語	3 15		6 12[1]		8 13[1]	75 75	7 23	24 63[2]		
日本課程	アラビア語	5 10		7 11		9 10	75 75	6 16	27 47		
	ペルシア語	8 10		5 14		6 11	75 75	12 17	31 52		
日本課程	トルコ語	5 12		2 15		6 11	75 75	11 19	24 57		
	日本語	3 13		3 13		9 9	45 45	4 13	19 48		
日本課程	日本語(留学生)	13 19		8 25		9 22	45 45	9 26	39 92		
合 計		745 558		288 555[2]		745 555[2]	775 [30]	303[9] 595[25]	775 [30]	407[17] 801[23]	3,040 [60]
合 計		745 558		288 555[2]		745 555[2]	775 [30]	303[9] 595[25]	775 [30]	407[17] 801[23]	3,040 [60]

(注) 1. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。 2. [] は編入学生を内数で示す。

[大学院地域文化研究科]

(平成22年5月1日現在)

課程	専攻	2年次		3年次		計	
		定員	現員	定員	現員	定員	現員
博士前期課程	ヨーロッパ第一専攻	-	0	-	-	-	0
	ヨーロッパ第二専攻	-	0	-	-	-	0
	ヨーロッパ第三専攻	-	1	-	-	-	0
	アジア第一専攻	-	0	-	-	-	0
	アジア第二専攻	-	0	-	-	-	0
	アジア第三専攻	-	0	-	-	-	0
	日本専攻	-	0	-	-	-	0
	言語文化専攻	47	8	-	-	47	8
	言語応用専攻	34	1	-	-	34	1
	地域・国際専攻	37	5	-	-	37	5
博士後期課程	国際協力専攻	30	10	30	11	60	21
	合 計	148	44	148	52	296	96
	言語文化専攻	20	9	20	13	40	22
	国際社会専攻	20	6	20	9	40	15
	合 計	40	15	40	22	80	37
博士後期課程	地域文化専攻	-	0	40	55	40	55
		-	0	87	87	45	87

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。

[大学院総合国際学研究科]

(平成22年5月1日現在)

課程	専攻	1年次		2年次		計	
		定員	現員	定員	現員	定員	現員
博士前期課程	言語文化専攻	47	17	47	32	94	50
	言語応用専攻	34	4	34	11	68	40
	地域・国際専攻	37	13	37	12	74	25
	国際協力専攻	30	10	30	11	60	34
	合 計	148	44	148	52	296	96
	言語文化専攻	20	9	20	13	40	22
	国際社会専攻	20	6	20	9	40	15
	合 計	40	15	40	22	80	37
	計	0	0	0	0	24	98
		0	2	5	13	12	62

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。

[2010年(平成22年)度国別留学生数(留学生日本語教育センターを除く)]

(平成22年5月1日現在)

地域区分	経費区分 所属・身分	国 費		
------	---------------	-----	--	--

[留学生日本語教育センター外国人留学生]

(平成22年5月1日現在)

国・地域名／専攻	学部進学留学生				研究留学生		教員研修留学生		計		合計	
	文科系		理科系									
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
アジア	インドネシア共和国	1	1		1				1	2	3	
	カンボジア王国				1				1	0	1	
	シンガポール共和国	1	2	1	2				2	4	6	
	スリランカ民主社会主義共和国			1					1	0	1	
	タイ王国	1	5	2			1	1	4	6	10	
	大韓民国	1	4		1	1			3	2	8	
	中華人民共和国						1		1	0	1	
	ネパール			1					1	0	1	
	フィリピン共和国			2					2	0	2	
	ベトナム社会主義共和国	1	3	5					6	3	9	
北米	マレーシア				1				0	1	1	
	ミャンマー				1				0	1	1	
	モンゴル国		2	1	1				1	3	4	
中南米	米国				1				1	0	1	
	力ナダ				1				1	0	1	
欧州 (NIS諸国) を含む	コロニアビア					1			0	1	1	
	チリ				1				1	0	1	
	ニカラグア					1			0	1	1	
	ブラジル連邦共和国			1	2				3	0	3	
	メキシコ合衆国						1		1	0	1	
大洋州	アルメニア			1					0	1	1	
	スウェーデン				1				0	1	1	
	チエコ				1				0	1	1	
	トルクメニスタン		1						1	0	1	
	ハンガリー共和国				1				0	1	1	
	フィンランド	1							1	0	1	
	ブルガリア共和国	1		1					2	0	2	
中東	リトニア	1		1	1				2	1	3	
	オーストラリア					2			0	2	2	
	イラン				1				1	0	1	
アフリカ	ヨルダン					1			0	1	1	
	レバノン					1			0	1	1	
アフリカ	エジプト			1					1	0	1	
	エチオピア		1						1	0	1	
	モロッコ				2				2	0	2	
計			8	17	18	7	11	11	3	40	39	79
			25		25		22		7	40		

(注)※外務省のWebページを参照し、地域ごとに国名を五十音順にしている。※教員研修留学生は、1年間の研修プログラムを受けている学生を示す。

卒業・修了

卒業者数

[外国語学部(平成7年度以降入学者)]

(注)1. 平成21年9月卒業者を含む。2. 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。3. 累計は、東京外国语大学の卒業者数を示す。4. 言語情報工学コース(特化コース)は卒業者を示す。

修了者数

[大学院地域文化研究科]

[大学院総合国際学研究科]

課 程		平成21年度	累 計	課 程		平成21年度	累 計
博士前期課程	言語文化専攻	9 25	32 80	博士前期課程	言語文化専攻		
	言語応用専攻	2 19	19 57		言語応用専攻	7 6	7 6
	地域・国際専攻	14 20	33 56		地域・国際専攻		
	国際協力専攻	10 12	26 25		国際協力専攻	2 1	2 1
	合 計	35 76	616① 1,134②		合 計	9 7	9 7
博士後期課程	地域文化専攻	7 9	45 90				

(注) 上段は男子学生を、下段は女子学生を示す。

①、②は、上記の専攻以外の修了者も含めた大学院地域文化研究科の修了者の合計である。

[平成21年度卒業・修了者進路状況]

(平成22年5月1日現在)

区分 専攻語	卒業者数	進学者数	就職者数	就職先業界内訳										非常勤等			
				製造業	商業	金融業	運輸業	情報通信業	サービス業	公務	教育支援業	左記以外					
外 国 語 学 部 部	英 語	83 58	25 18	6 12	14 36	3 3	2 5	0 1	0 3	2 7	1 5	2 7	1 0	15 10			
	ドイツ語	60 42	18 12	5 7	38 27	11 4	3 5	1 4	2 1	1 2	0 9	3 1	0 1	10 8			
	フランス語	56 49	7 8	1 7	40 37	3 8	0 4	2 3	0 1	0 4	0 12	0 5	0 0	8 5			
	イタリア語	27 15	12 0	1 0	22 12	10 0	4 2	2 0	0 0	2 2	0 6	0 1	0 1	4 3			
	スペイン語	61 37	24 12	5 7	40 23	17 3	3 5	4 4	3 0	1 4	0 2	1 0	2 0	9 7			
	ポルトガル語	25 17	8 2	2 0	17 11	6 5	3 2	1 1	0 0	1 0	1 0	0 0	0 0	6 6			
	ロシア語	62 40	22 10	1 9	38 21	17 5	2 1	1 2	2 2	1 5	3 2	5 1	0 2	14 10			
	ポーランド語	23 17	6 1	0 1	18 15	3 2	0 3	0 2	0 2	1 1	1 4	0 1	0 0	4 3			
	チェコ語	13 7	6 2	1 1	8 5	3 0	0 0	2 1	0 1	0 2	0 0	0 0	0 1	3 2			
	中国語	55 40	15 6	6 6	39 27	12 7	4 0	3 2	1 1	2 8	1 4	0 3	0 2	1 0	10 7		
	朝鮮語	36 26	10 7	3 4	21 18	3 3	1 2	0 3	0 1	1 2	0 2	1 2	0 2	8 4			
	モンゴル語	17 8	9 0	0 0	10 4	6 0	3 0	1 1	0 0	0 0	1 1	0 1	0 1	0 0	7 4		
	インドネシア語	14 10	4 2	0 2	11 7	4 1	1 1	1 1	0 1	0 1	0 1	0 1	0 1	1 1	0 1		
	マレーシア語	13 13	0 0	0 0	11 11	0 3	0 1	0 1	0 0	0 0	0 5	0 0	0 0	2 2	0 0		
	フィリピン語	17 13	4 2	0 2	9 7	2 2	1 0	1 2	0 1	0 2	0 0	0 0	0 0	6 4	2 2		
	タイ語	16 9	7 1	1 0	12 6	6 1	3 1	0 3	1 0	0 0	1 0	1 0	0 0	0 0	3 3	0 0	
	ラオス語	14 8	6 2	1 1	8 5	3 0	1 2	0 0	0 0	0 3	0 0	0 0	0 0	0 0	4 2	2 2	
	ベトナム語	8 5	3 3	2 1	5 4	1 2	1 0	0 0	0 0	0 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	
	カンボジア語	11 7	4 1	0 1	9 6	3 2	1 1	0 1	0 0	0 0	2 2	0 0	0 0	0 0	1 0	1 0	
	ビルマ語	12 7	5 2	1 1	5 5	0 1	0 2	0 1	0 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	5 1	4 1	
	ウルドゥー語	16 11	5 1	1 0	14 10	4 1	3 0	0 2	0 0	0 0	1 2	0 1	0 0	0 1	0 1	0 0	
	ヒンディー語	15 10	5 1	1 0	12 8	4 0	0 2	0 2	0 0	0 0	1 0	1 1	0 1	1 1	2 2	0 0	
	アラビア語	22 13	9 3	3 0	15 10	5 2	2 1	1 0	0 0	0 2	0 1	0 2	0 0	0 0	4 3	1 3	
	ペルシア語	10 10	0 2	0 2	4 4	0 0	0 1	0 1	0 0	0 1	0 1	0 0	0 0	0 0	4 4	0 0	
	トルコ語	14 12	2 5	1 4	6 5	1 2	1 0	0 1	0 1	0 1	0 0	0 0	0 0	0 0	3 3	0 0	
	日本語(日本人)	18 14	4 7	1 6	6 5	1 0	0 0	0 1	0 1	0 0	1 0	0 1	0 1	0 1	5 3	2 3	
	日本語(外国人)	22 17	5 6	1 5	5 3	2 0	0 1	0 0	0 0	0 1	0 1	0 0	0 0	0 1	11 9	2 9	
	合 計	740 515	225 117	38 473	141 332	40 57	22 41	10 47	10 24	22 42	16 67	11 26	4 20	6 8	150 104	46 104	
大学院	博士前期課程	127 83	44 28	13 15	53 31	22 4	2 3	3 1	1 1	3 6	4 3	1 2	4 10	1 1	46 37	9 9	
	博士後期課程	9 5	4 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	9 5	4 5	

教職員数

(平成22年5月1日現在)

区分	学長	理事	副学長	監事	教授	准教授	講師	助教	その他職員	計
東京外国語大学	1	3(1)	3	2(2)	114[1]	85	11[1]	4	106[28]	329[30]
大学院総合国際学研究院					85	47	4			136
世界言語社会教育センター					2	2	3			7
アジア・アフリカ言語文化研究所					18	16		3		37
留学生日本語教育センター					8	17	2	1		28
国際日本研究センター							1	2		3
保健管理センター						1	1		1	3
特命事項担当室							1			1

附属図書館蔵書数

[附属図書館蔵書数 ※アジア・アフリカ言語文化研究所を含む全蔵書冊数]

(平成22年4月現在)

和漢書	洋書	その他製本雑誌等	計
260,050	410,919	96,190	767,159

[言語別図書内訳 ※アジア・アフリカ言語文化研究所分を除く]

(平成22年4月現在)

区分	図書の冊数	区分	図書の冊数
英語	103,002	インドネシア語／マライ語	7,965
フランス語	23,217	オランダ語	2,681
イタリア語	9,838	タイ語	4,321
スペイン語	24,712	ベトナム語	2,658
ポーランド語	40,354	ビルマ語	3,146
チエコ語	6,043	アラビア語	4,898
スペイン語	19,912	ペルシア語	2,779
ポルトガル語	9,494	トルコ語	3,731
中国語	51,233	日本語	179,642
朝鮮語	11,097	その他	

大学の財政状況

予算(平成22年度)

区分		金額	区分		金額
収入			支出		
運営費交付金		3,421	業務務費		4,406
補助金等収入		107	教育研究経費		4,406
国立学校財務・経営センター施設費交付金		13	一般管理費		1,419
自己収入		2,404	施設整備費		13
授業料、入学金及び検定料収入		2,338	補助金等		107
雑収入		66	産学連携等研究経費及び寄付金事業費等		140
産学連携等研究収入及び寄付金収入等		140	計		6,085
計		6,085			

(単位:百万円)

外部資金受入状況(平成21年度)

(単位:千円)

平成21年度	受入件数(件)	受入総額(千円)	内訳						
			外国語学部	総合国際学院	アジア・アフリカ言語文化研究所	留学生日本語教育センター	世界言語社会教育センター	国際日本研究センター	その他
共同研究	1	400		1	400				
受託研究	2	17,428		1	4,480	1	12,948		
受託事業	14	126,999		4	14,775	3	37,976		1 20,889 6 53,359
受託研究員	2	541		2	541				
寄附金	3	2,664	2	675			1 1,989		
著作権収入	9	879				9	879		
計	31	148,911	2	675	8	20,196	4	50,924	10 2,868 0 0 1 20,889 6 53,359

※受入額に間接経費は含まない。

土地・建物

[土地面積]

(単位:m²)

地区	校舎等敷地	屋外運動場	研修施設敷地	外国人教師宿舎敷地	職員宿舎敷地	合計
府中地区	102,443	27,557				130,000
戸田地区			1,671			1,671
田沢湖地区			4,488			4,488
吉祥寺地区				1,224		1,224
保谷地区					2,805	2,805
滝野川地区					2,029	2,029
本郷地区	95					95
合計	102,538	27,557	6,159	1,224	4,834	142,312

[建物面積]

(単位:m²)

地区	校舎	図書館	体育館	福利施設	研修施設	国際交流会館	寄宿舎	その他管理部	外国人教師宿舎	研究所	職宿	員舎	合計
府中地区	36,876	6,930	6,167	3,885		2,798	3,288	7,492		8,149			75,585
戸田地区				779									779
田沢湖地区				584									584
吉祥寺地区								764					764
保谷地区											1,732	1,732	
滝野川地区											1,920	1,920	
本郷地区	724												724
合計	37,600	6,930	6,167	3,885	1,363	2,798	3,288	7,492	764	8,149	3,652	82,088	

科学研究費補助金交付決定状況(平成22年度)

(単位:千円)

平成22年度	受入件数(件)	受入総額(千円)	内訳							
			外国語学部	総合国際学院	アジア・アフリカ言語文化研究所	留学生日本語教育センター	世界言語社会教育センター	国際日本研究センター	その他	
基盤研究	A	14	107,100	9	67,500	4	32,100			1 7,500
	B	20	63,800	12	39,200	8	24,600			
	C	45	39,200	3 2,200	24	20,200	13	11,700	2 1,600 1 800	2 2,700
挑戦的萌芽研究	3	2,400		2	1,900		1 500			
研究活動スタート支援	1	970			1	970				
若手研究	A	2	5,100		1	3,000	1 2,100			
	B	21	18,655	3 2,100	4	3,800	11 10,655	2 1,300 1 800		1 700
特別研究員奨励費	25	17,500		16	9,400	8 7,400				
計	131	254,725	6 4,300	68 145,000	46 89,525	5 3,400	2 1,600 0 0 4 10,900			

※受入額に間接経費は含まない。

府中キャンパス

全国にある国立大学(法人)のなかでもっとも快適な大学の一つが東京外国語大学です。2004年秋に朝日新聞社が全国156大学に対して行った好感度調査で、本学は私立、公立を含めた全大学中4位、国立大学法人ではじつに第1位という結果を得ました。評価は、講義やゼミの中身、図書館、食堂など施設面を含め、総合的に評価されるものです。また、2009(平成21)年には府中市の府中景観賞を景観創出部門にて受賞しています。2000(平成12)年10月、東京都北区西ヶ原から現在の府中キャンパスへ移転事業を開始、2010(平成22)年4月に、アゴラ・グローバルが新たに仲間入りしました。文字通り、「対話と交流をベースとして世界に開かれたキャンパス」の誕生です。アヴァンギャルド風のデザインと武藏野の森を調和させた新しい空間は、21世紀グローバル化時代を生き抜く逞しい知性を育てる上でこの上なく理想的な環境といえます。



● 北アライバルコート



● 研究講義棟



● 屋外環境



● 留学生日本語教育センター



● アジア・アフリカ言語文化研究所



● 国際交流会館（1号館・2号館）



● アゴラ・グローバル

プロメテウス・ホール等で様々な学術国際会議やオープンアカデミー、地域社会との交流等に使用できるとともに、本学のグローバル・キャンパスの実現に向けた中核となる施設です。また、1階にはカフェ・コーナーが設けられています。

本郷サテライト

本郷サテライトは、東京外国語大学創立百周年の記念事業として、同窓生により組織された記念事業後援会が、同窓生及び法人企業等からの貴重な募金で購入し、大学に寄贈されたものです。

また、2004（平成16）年の法人化を機に、館内設備の充実を図りました。皆様のご利用をお待ちしています。



● 3F 講義室



● 7F 会議室



● 附属図書館



● 大学会館